

朝明中学校



<所在地>

〒512-8042 四日市市平津町 409

TEL 059-365-1969

1 読書活動について

(1) 読書活動の推進について

- ・ミニ図書館（ブックカフェ）の設立
- ・朝の読書
- ・学級文庫の充実
- ・図書コーナーの設置
- ・図書室タイム
- ・選書会
- ・ブックバイキング
- ・ビジュコン（ビジュアルコンテスト）



2 授業での学校図書館の活用

(1) 図書館オリエンテーション

1年生を対象に、学校図書館司書によるオリエンテーションの実施。図書室の使い方や日本十進分類法の説明を行っている。

(2) 国語科

本のポップ創作（1年）、創作俳句（3年）

(3) 理科

惑星レポート（3年）

3 全校生徒で取り組んだ表現活動について

(1) ビブリオバトル

読んだ本の内容をわかりやすく伝えるとともに、仲間の発表を聴くことを通して、より読書に興味をもつように取り組んだ。



(2) 絵本の読み聞かせ

読み聞かせを通して言葉の温かさにふれ、思いやりをもって仲間と関わろうとする心を育てる。

学校図書館司書やコミュニティスクールの方と連携し、活動に取り組むことができた。



(3) 絵本×アート ～物語の世界を描こう～

読んだ物語を味わい、視覚的に表現することで、読解力と想像力を育む。3年生は学年で一冊の絵本を聞き取り、イメージしたものを表現し、卒業制作のひとつとした。



4 成果と課題、今後の方向性について

今年度初めて設置に至ったミニ図書館（ブックカフェ）について、この1年間で環境面を整えることができた。今後はその活用方法を考えていく必要がある。開館時間を増やしたり、気軽に入りやすい工夫をしたりしながら、活用の幅を広げたい。

本を読む習慣がない生徒が多く、家庭読書の推進に課題が残る。今後は、読書の楽しさに焦点を当てた活動に取り組むことで、動画やSNS、ゲームと並んで、選択肢の一つとして読書が挙がるような生徒が、少しでも増えるとよい。そのためには、家庭と協力することが望ましい。保護者の学校図書館利用なども視野に入れ、家庭読書の推進について、考えていきたい。

今年度、教科や学年に偏りなく、全生徒、全職員で読書活動に取り組んだことにより、学校全体で読書習慣が根付くための土壌が整いつつある。この流れをさらに発展させ、来年度以降も積極的に読書活動を展開していきたい。